



<報道発表資料> (経済同時)

> 令和7年10月24日 京都市産業観光局スタートアップ・産学連携推進室 京都商工会議所 きょうと生物多様性センター

令和7年度第3回 京都市「中小企業脱炭素経営セミナー」の開催

京都市では、市内中小企業等がカーボンニュートラルによる企業価値の創出と、新たなビジネス展開につなげていけるよう、京都商工会議所と協力して「中小企業脱炭素経営セミナー」を開催しており、今回は令和7年度第3回(最終回)の開催となります。

また、令和5年度から引き続き、脱炭素経営に関する相談窓口を開設していますので、併せて御案内します。

※本セミナーは京都商工会議所主催「京商 ECO サロン」との共同開催です。

京商 ECO サロンは、京都商工会議所が、企業経営者や環境部門担当者などが共に学び情報 交流を行う場として、定期的に開催しているセミナー・交流会です。脱炭素や循環経済などを テーマに取り上げ、環境経営の必要性・取組事例・具体的手法などを紹介します。 ※今回のみの御参加も可能です。

【セミナー概要】

- 日時 令和7年11月27日(木)午後2時~3時30分(受付:午後1時30分)
- 会場 京都経済センター 3 階 KOIN (〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町 78 番地) ※オンライン(Zoom)でも御参加いただけます。URL は前日までに御連絡いたします。
- 対象 市内中小企業経営者
- 定員 30 名程度(オンラインは上限なし)
- 参加費 無料
- スケジュール・内容

| 14:00~ | 主催者挨拶 |
|--------|---------------------------------------|
| 14:05~ | 脱炭素経営先進企業に学ぶ戦略と実行 |
| | 先進企業の取り組み事例を通じて、脱炭素経営を企業価値の向上や取引先との信頼 |
| | 構築につなげるための戦略的アプローチを紹介。 |





講師:八林公平

株式会社エスプールブルードットグリーン 取締役社長 環境省脱炭素まちづくりアドバイザー

環境省でカーボン・オフセットや J-VER 制度(現 J-クレジット制度)の設計に従事。北海道下川町では「環境未来都市」「SDGs 未来都市」などの政策形成を推進。現在は株式会社エスプールブルードットグリーン取締役社長として、J-クレジット創出支援、排出量算定、サステナビリティ開示を手がける。専門は脱炭素経営、地域循環共生圏構築、ESG 経営支援など。島根県、塩谷町をは

じめ、自治体・企業向け講演多数。 14:45~ 休憩

14:50~ │ なぜ今、企業に生物多様性配慮が求められるのか

脱炭素と密接不可分な関係にある生物多様性というテーマについて、きょうと生物多様性センターにおける取組を紹介するとともに、「なぜ今、企業は生物多様性に取り組むことを求められるのか」について解説。

講師:松村 直子 きょうと生物多様性センター コーディネーター

「きょうと生物多様性センター」

2023年4月に府市協調により設立。

京都の伝統や文化、暮らしを支えてきた「京都の自然の恵み」を守り、次世代につないでいくため、生物多様性に関する情報を正確かつ継続的に把握し、収集された知見を基に、生物多様性に係る理解促進や担い手育成、地域や企業の保全活動の支援等を行うとともに、保全に係る様々な主体との連携・協力関係の構築等に取組んでいる。

15:10~ 質疑応答

~15:30 閉会挨拶

● 申込方法 以下申込みフォームからお申込みください。

Web 申込みフォーム:https://kyoeco251127.peatix.com

申込期間:令和7年10月22日(水)~令和7年11月26日(水)

● 主催

京都市、京都商工会議所、きょうと生物多様性センター

● 運営

株式会社エスプール





<参考>脱炭素経営についての個別相談

株式会社エスプール(本事業の委託事業者)において、常時、脱炭素経営に関する相談窓口を設けています。簡易二酸化炭素排出算定や、脱炭素経営への取組状況を踏まえたアドバイス、京都市・京都府の補助金等の支援施策の御紹介など、幅広く対応いたします。本セミナー内でも相談を受け付けます。お気軽に御相談ください。

- 費用 無料
- 相談方法

以下お問い合わせフォームより相談内容を御送信ください。

後日アドバイザーより回答いたします。

お問い合わせフォーム: https://x.gd/20NL1

<お問合せ先>

株式会社エスプール

電話:03-6853-9416

メール: jichitaikankyo@spool.co.jp